



リバイバルへの道～歴史に刻まれた神のみ業～

いつもリバイバルミッションの働きのためにお祈りとご支援を賜り、心より感謝申し上げます。秋の深まりとともに、神の働きが加速しているのを強く感じます。

今年2月、愛知県民の森で開催された「モンゴル、韓国、日本」という前例のない枠組みでのリバイバル聖会を皮切りに、主はリバイバルミッションの働きを通して、数々の御業を進めておられます。心からの感謝を込めて、ご報告いたします。

国内での伝道活動である「GOTO ミッション」と並行して、この夏には韓国で次世代を担う青少年キャンプが開催され、その後にはモンゴルのゴビ砂漠でリバイバルミッションが開催されました。これら一連の動きは、リバイバルが間近に迫っているのを感じさせます。2月の聖会以来、私の心にはイザヤ書 62章 10節から11節の御言葉が深く響いています。「**通れ、通れ、城門を。この民の道を整えよ。盛り上げ、土を盛り上げて、大路を造れ。石を除いて、もろもろの民の上に旗を揚げよ。見よ、主は地の果てに間かせられた。『娘シオンに言え。『見よ、あなたの救いが来る。見よ、その報いは主とともにあり、その報酬は主の前にある』と。』**」

この預言は、古代イスラエルの民がバビロン捕囚から帰還する際に向けられたものですが、同時に、主イエスの再臨に備え、その道を整えるよう、私たち現代のクリスチャンに呼びかけている言葉でもあります。

この壮大な神の計画を理解するためには、歴史をふり返る必要があります。19世紀のアメリカで霊的覚醒をもたらしたD.L.ムーディーは、靴屋の「職人」から大衆伝道者となった人物です。彼は神学的知識よりも福音への熱意を重んじる人物でした。彼の情熱は海を越え、スウェーデン人牧師フレデリック・フランソンへと受け継がれました。フランソンはムーディーの精神に倣い、「スウェーデン・モンゴル宣教団」を設立し、遠いモンゴルへ宣教師を送り出したのです。

しかし、その道は平坦ではありませんでした。宣教団は厳しい気候や、1900年に勃発した「義和団の乱」といった想像を絶する困難に直面します。この動乱で、宣教師やクリスチャンが数多く殺害されました。その中で、200名の宣教師が殉教し、41名はスウェーデン宣教師、うち15名は幼い子どもたちでした。

さらにその後、中国の共産革命により宣教師たちは追放され、特に、スウェーデン宣教師たちは、母国に帰国するのではなく、戦後の混乱期にあった日本に活動の場を移したのです。そして、この出来事こそ、リバイバルミッションの礎を築いたと言っても過言ではないのです。

私の父、滝元明は当時、ごく普通の工場で働く「職人」でした。しかし、その心は宣教への情熱に燃え、日々の労働の傍らで伝道活動に励んでいました。ある日、機械を操作している最中、彼は聖霊の不思議なみ声を聞きました。「今日、スウェーデン人宣教師のところから使いが来て、あなたを伝道集会に招きます。その後、働きは日本中、世界中に拡大します」

この驚くべき預言は、その日の夕刻には現実のものとなりました。父は巡回伝道者として立ち上がり、同じく製材工場で働く「職人」であった田中政男とともに、リバイバルミッションの前身となった宣教団体、「日本リバイバルクルセード」を発足させたのです。彼らを伝道者へと導き励ましたのは、他でもない、ムーディーの熱意を受け継ぎ、フランソンが設立した「スウェーデン・モンゴル・ジャパンミッション」に属する、モンゴルからきた宣教師たちでした。

今年、リバイバルミッションがモンゴルのゴビ砂漠に遣わされたことは、決して偶然ではありません。ゴビは、1900年6月、スウェーデン宣教師たちが最も悲惨な殉教を遂げた地でもあったからです。内モンゴル、外モンゴル、とりわけゴビ砂漠は、かつて多くの殉教者の血が流された場所でした。私たちの神は「復讐の神」でもあります。しかし、その復讐は剣によるものではなく、霊的な戦いと、神の愛に基づく福音宣教によって成就します。殉教者たちが流した血は、ゴビ砂漠に蒔かれ、今日、日本とアジアのリバイバルという形で実を結ぼうとしているのです。リバイバルミッションの働きは、過去から現在、そして未来へと続く神の壮大な計画の一環です。引き続き、この尊い働きのためにお祈りとご支援を心からお願ひ申し上げます。

滝元順

リバイバルミッション
協力伝道者



レポート モンゴルゴビ砂漠リバイバルミッション

2025.8.18-23

韓国と日本から合計22名の合同チームが参加し、モンゴルのムンフ先生、True Joy Christian Church との協力のもと、ウランバートルから約600km離れたゴビ砂漠の街ダランザドガドで集会が開催されました。

移動中にバスの故障というハプニングがありましたが、街に近い場所でありすぐにバスを交換することができ、神さまの守りを実感しました。集会では、聖霊さまが臨み、国・言葉・民族の壁を越えた一致と和解がもたらされ、神の国の到来を体験する時となりました。特に、霊的戦いに焦点を当てた滝元順先生のメッセージは、モンゴルの先生方に新たな視点と主の恵みをもたらしました。

また、ゴビ砂漠の雄大な自然の中で、被造物の回復を祈り、賛美を捧げる時も多く持たれました。乾いた砂漠のただ中で水が湧き出る泉を訪れた際には、祈りと賛美によって水が喜び踊るかのように勢いよく湧き出し始め、主がこの地をいやし回復してくださっていることを確信しました。

今回の働きを通して、荒野に道、荒地に川を流す主の新しいみ業がなされ、全被造物が活かされる神の国の到来につながる主の働きを覚えました。今後の主の働きに期待が膨らみます。

新城教会副牧師 瀧川充彦



参加者の声

◆**韓国から参加** 外山ゆり（シャローム教会）さん
広い空の下にどこまでも広がる草原、その上に憩う動物たちの愛らしさ、吹き抜ける風、砂漠に落ちる夕陽。今も心をとらえる美しい光景です。言葉が通じないのに通じているような、現地の教会の方々との暖かい交わりも忘れられません。今回は14歳、未信者の姪っ子連れで行くという別のミッションもあったのですが、チームのみなさんが彼女に差し出してくださった愛の手を通して、彼女は神の国を経験したのではと思っています。神の家族を感謝します。



◆**日本から参加** 四元聡明さん
モンゴルで私は、日々を感謝して過ごすことの大切さを教えられました。現地のコースと共に奏楽の奉仕をさせていただけたことは、文化や言葉を越えて同じ神様を礼拝できる大きな恵みでした。その体験を通して、弱さの中にも神様が働いてくださることを知り、当たり前にと与えられている恵みに気づかされ、感謝をもって歩んでいきたいと思わされました。



◆**日本から参加** 横尾ダーン恵美さん
モンゴルの道と書いて、サバイバルと読む。砂漠の途中で車が故障した時、ワイルドな一行は不満を漏らさなかったが、これを2回3回と経験したら？「モンゴルでは車は故障する。だから、祈らないと何もできない。日本は快適な分、祈ることを忘れないか？」とムンプ先生。祈ることが、生きることに繋がっているモンゴル DNA。更にパイオニア精神も組み込まれ、道なき道を切り開き、福音を述べ伝える。なんとも壮大で、かついい。



Pray for ●●●

戦後80年というテーマでアメリカ本土、ハワイにとりなしの祈りに行かれた SIR の瀧元望氏に、今この時に特別祈るべきことを伺いました。

戦後80年という特別な「時」 次の世代が受け継ぐ為に

「どうか、あなたの耳を傾け、あなたの目を開いて、このしもべの祈りを聞いてください。私は今、あなたのしもべイスラエルの子らのために、昼も夜も御前に祈り、私たちがあなたに対して犯した、イスラエルの子らの罪を告白しています。まことに、私も私の父の家も罪を犯しました。」ネヘミヤ記1章6節

主の約束にあって70年が満ちて、バビロンからエルサレムに神殿の再建のために帰還したイスラエルの民ですが、そこからさらに80年以上経った時、エルサレムの町の城壁が崩されたままであることを知ったネヘミヤが主の前に祈った言葉です。世代が移り変わっても、町の回復と再建に働くために過去にあった出来事をしっかり見つめ、主の前にとりなし祈る事の大切さを教えられます。

9月2日、ハワイの真珠湾に停泊する戦艦ミズーリが停泊する岸壁で、日本が連合軍の前に降伏調印をした80年後の記念式典が開かれ、そこに私たちは参席しました。70年後の時にも戦艦ミズーリ艦上で開かれた式典に参加しましたが、この10年の間に戦争を知る世代が天に帰り、式典に参加するベテラン（退役軍人）は10名にも満たない人数でした。世代が移り変わっていることを感じざるを得ませんでした。

9月15日の関西プレイヤー DAY* で、大阪環状線に乗りながら、町を眺め80年前に空襲によって焼かれ、多くの人々が罹災した地域のためにとりなし祈りました。大阪の中心部には幅広い道が碁盤の目のように造られています。当たり前のように感じますが、この広く整備された道と町は、80年前に空襲によって町が焼かれた証拠と言えます。空襲を受けることのなかった（アメリカ軍があえて空襲をすることがなかった）京都、奈良、金沢などの町の特徴は袋小路や狭い道にあります。80年前を思いながら、大阪の町のためにとりなし祈っていく時、主が大阪の深みに届いて下さることを感じました。

8月の下旬、ワシントン DC ダレス国際空港の近くにあるスミソニアン航空博物館に向かいました。多くの航空機やスペースシャトルなどが展示されていますが、その中に銀色の巨大な爆撃機 B29 が置かれています。太平洋戦争末期、このB29によって日本の約130市町村が空襲を受けました。約60万人の人々が命を落とし、先にお書きしたように東京、大阪、名古屋などの大都市も焼かれました。私たちの心の深みに置かれた記憶と語り継がれた悲惨な体験です。そして、このB29の操縦席の外側には、ENOLA GEY（エノラ・ゲイ）と記されていました。この爆撃機こそ、80年前、広島に原子爆弾を落としたB29です。

その下に立ち、イエス様の十字架を仰ぎ、心の深みを主の前にさらけ出し、とりなし祈りました。イエス様は、自らをのしり、傷つけ、殺そうとしている人々のために十字架の上で祈られました。

そのとき、イエスはこう言われた。「父よ、彼らをお赦しください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」彼らはイエスの衣を分けるために、くじを引いた。民衆は立って眺めていた。議員たちもあざ笑って言った。「あれは他人を救った。もし神のキリストで、選ばれた者なら、自分を救ったらよい。」ルカの福音書23章34～35節

イエス様の十字架にこそ、赦しの力があることを体験し、主を崇めました。



広島に原子爆弾を落とした B29

80年という時が過ぎても、私たちはこの国と町のため、そして、かつて太平洋戦争で関わった国々のためにもさらにとりなし祈っていく必要があると信じます。

瀧元望
SIR ネットワーク代表

関西プレイヤー DAY* の詳しいレポートは来月号の本誌にて予定しています。

戦略的 とりなしと 調査専門課程 9月

配信受講可能です

9月6日(土)に戦略的とりなしと調査専門課程が開催されました。今回は、モンゴルでのとりなしの詳しいレポート、及び、戦後80年のとりなしの一環で行われた、ハワイパールハーバーの戦艦ミズーリでの「降伏調印80年式典」のとりなしの報告がなされました。

参加者の声

日本はなぜ戦争を行なっていったのか、子どもの頃からの疑問でしたが、専門課程を受講し、日本人は神ではない天皇に神を演じさせ、偽りの歴史が創作され、それはまさにサタンの王国が建て上げられ戦争へと導かれたことを教えられました。

キリスト丸の内教会牧師 米谷ジョー愛



霊的戦い、専門課程 第14期

リバイバル聖書神学校の学びとは別に設けられた専門課程は、13年の歩みを経て、この9月から第14期を迎えました。テーマはもちろん「霊的戦い」。常に新しい視点と実践的な学びが展開されています。惑わしの多い時代にあって、主の御心を確かに受け取り、信仰生活の中で勝利するために欠かせない学びです。全期間を通しての受講はもちろん、1回のみスポット受講も可能です。これまでの受講くださった方はもちろん、新たに学びを始める方も、心から歓迎いたします。

第14期Vol.2 配信のみの開催です

講師／滝元順、滝川充彦、鈴木陽介

受講料／8,800円[1回10セッション]

●年間受講料／79,200:10回100セッション

※配信は14期終了2026年9月末まで視聴可能

1回分がお得

※配信開始は11月10日予定

※vol.1の配信開始は10月6日を予定しています。

第14期日程

vol.2◎配信のみ

vol.3◎11月24日(月)～25日(火)※

vol.4◎1月26日(月)～27日(火)※

vol.5◎配信のみ

vol.6◎3月30日(月)～31日(火)※

vol.7◎配信のみ

vol.8◎5月25日(月)～26日(火)※

vol.9◎配信のみ

vol.10◎7月27日(月)～28日(火)※

※ハイブリッド開催です。

2026年は韓国に集まり、聖霊の火を!リバイバルを求めよう!

蒙韓日合同聖会 2026 in Korea 23-27 Feb. 2026

会期◎2026年2月23日(月)～2月27日(金)

会場◎加平オリエンビジョンビレッジ(韓国京畿道加平郡)

※詳細は改めてご案内いたします。

**2025年も、あなたの町、あなたの教会に伺います！
是非あなたの町で、教会で開催ください。**

イエスキリストを知らない方々に
福音を届けに行きます！

今年も福音の旗を掲げ全国を駆け巡ります！是非お祈りください。開催ください！

10月開催教会

関東地区 講師／小山健 ●音楽ゲスト／安武玄晃

- 10月1日[水] 19:00 エヴァグリーンチャペル (東京)
- 10月2日[木] 14:00 サンライズ杉戸教会 (埼玉)
- 10月3日[金] 19:30 小山聖泉キリスト教会 (栃木)
- 10月4日[土] 19:00 ニューライフチャーチおもちゃのまち (栃木)
- 10月5日[日] 10:30、13:30 ニューライフチャーチおもちゃのまち (栃木)



沖縄地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／関真哉

- 10月17日[金] 19:00 隣人キリスト教会
- 10月18日[土] 19:00 沖縄グローリーチャーチ
- 10月19日[日] 11:00 ワールドキリスト教会
- 10月19日[日] 16:00 泡瀬バプテスト教会
- 10月21日[火] 19:30 名護ベテル教会
- 10月22日[水] 19:00 嘉手納アッセンブリー教会
- 10月23日[木] 19:30 聖泉キリスト教会
- 10月24日[金] 9:00、19:00 沖縄611霊糧堂世界宣教教会
- 10月25日[土] 14:00 胡屋バプテスト教会
- 10月26日[日] 10:30 豊見城バプテスト教会
- 10月26日[日] 18:00 グレイスワーシップチャーチ

◎Gotoミッション2025 11月12月スケジュール

●四国地区／11月5日(水)～11月9日(日)

メッセージ:田中進 ●ゲスト:中村匡

●関西地区／12月14日(日)

ゲスト:Duo B→Z

●中部地区／11月19日(水)～11月23日

メッセージ:平岡修治 ●ゲスト:Duo B→Z

開催は日時によってまだまだ可能です。
また来年のスケジュールも計画中です。

是非あなたの町で、教会で
Go to ミッションを開催ください！
お問い合わせは事務局まで

皆さまのお祈りとご支援をお願いします。

「時が満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい。」(マルコ1:15)

このことばはイエスさまが活動を開始するに当たり、宣教内容を要約した発言だと言われています。このみことばからわかることは悔い改めて福音を信じないかぎり、神の国は到来しないということです。福音宣教と神の国の到来が密着していることが分かります。その宣教方法は様々ですが、リバイバルミッションは「Go to ミッション」という、昔ながらの伝道集会を持ってきました。この働きは来年も継続していきます。福音の中心「十字架と復活」を明確に、賛美とメッセージで伝えていきます。費用は当日の席上献金のみです。しかしながら、これだけでは必要経費を満たすことができません。この働きが続けてこられたのは全国の皆様の愛と祈りの尊い献金のサポートでした。今後もお祈りとご協力を心からお願い申し上げます。

2026 Go to Mission

2026年も福音宣教の働きは継続されます！！ たましいの救いのために全力で仕えます！

昨年 2024 年は全国で 154 集会開催され、今年は 120 集会を開催予定です。
どの集会にも不思議なようにチラシなどの案内を見て集会に来て下さる新
しい方がおられます。2026 年も下記のスケジュールで開催を計画していま
す。是非あなたの教会、地域で開催ください。
そして 11 月末には、集大成となる集会も計画中です。ご期待ください。

2026 年度開催予定

講師○平岡修治、滝元順、田中進、小山健、上條実 ほか

音楽ゲスト○チェ・ヨンドゥ、エイジア、安武玄晃、中村匡、井草聖二、
関真哉、Duo B→Z、石塚誠孝 ほか

○スケジュール

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| ①中部地区 2/11 (水・祝) — 2/15 (日) | ②九州地区 3/11 (水) — 3/15 (日) |
| ③関西地区 3/25 (水) — 3/29 (日) | ④北海道地区 4/15 (水) — 4/19 (日) |
| ⑤北陸地区 5/27 (水) — 5/31 (日) | ⑥関東地区 6/10 (水) — 6/14 (日) |
| ⑦中国地区 6/24 (水) — 6/28 (日) | ⑧中部地区 7/1 (水) — 7/5 (日) |
| ⑨関西地区 7/22 (水) — 7/26 (日) | ⑩甲信越地区 9/9 (水) — 9/13 (日) |
| ⑪四国地区 9/30 (水) — 10/4 (日) | ⑫沖縄地区 10/21 (水) — 10/25 (日) |
| ⑬関東地区 11/4 (水) — 11/8 (日) | ⑭東北地区 11/11 (水) — 11/15 (日) |

※地区日程は変更することもありますのでご了承ください。

※上記スケジュール以外でも開催可能です。日程などご相談ください。

- Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- 開催のための費用は原則席上献金のみです。
- 集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを 200 枚まで無料。(増刷も有料で可能です)
- 集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能です。
- 一つの教会で開催が難しい場合は、地域の教会と連携しての開催ももちろん大丈夫です。
- 教会だけでなく、福祉施設、学校等でも開催可能です。
- 上記の日程以外はメッセージャーや音楽ゲストのみ派遣も可能です。
- 講師のみ派遣では、霊的戦いセミナーなどのセミナーの開催も可能です。



wakamono
worship
wave



～10月すりだぶ～vol.55
～歌え・叫べ・踊れ～
会場：グレイスライフチャーチ

10/13 月 15:00

YouTube
配信予定

会場●グレイスライフチャーチ 静岡県浜松市中央区上島 3-27-13
メッセージ●田中進



Zoom de フェロシップ

この秋も Zoom de フェロシップは皆様のご参加をお待ちしております！
興味のある方、ぜひとも覗いてみてください。

ワカモノトークルーム

10月6日[月] 20:00～

●MC/杉浦美紀、瀧元栄主、田中咲
●アドバイザー/平岡新人

若い世代のクリスチャンが集まり励まし合うフェロシップです！毎月のWWWのテーマに沿ってさらに深掘りし共に励まし祈り合う友となっています。

韓国語

10月7日[火] 20:00～

●講師/チェ・ヨンドウ

韓国で今歌われている最新の賛美を歌詞の意味を理解しながら楽しく賛美する時間です。簡単な単語や文章も覚えることができます。ぜひご参加ください！

神学校OB

10月28日[火] 20:00～

●司会進行/田中進、平岡新人

リバイバルを求め、祈り学んだ仲間たちが毎月 Zoom で祈り合い、励まし合う素晴らしい時間です。リバイバル神学校の出身の皆さまお集まりください。

ブッククラブ

10月23日[木] 20:00～

●司会進行/平岡新人

「放蕩」する神は、放蕩息子のたとえを新しい視点で読み直し、神の惜みない愛と恵みを教えてくれる一冊です。ぜひ一緒にください。

Zoom de 祈禱会

10月20日 [月] 20:00～

毎月全国の祈りの勇士が日本のためにお祈りします。GoTo ミッション開催教会の証しや各教会の祈りの課題などを通して励ましの場になっています。ぜひ一緒に祈りましょう！

Pray
for
Revival

YouTube
配信

リバイバルのため、主を待ち望もう！

私は主を待ち望みます。わたしのたましいは、待ち望みます。
私は主のみことばを待ちます。詩篇 130 篇 5 節

10/9 木 10:00～

メッセージ

●小山健

岐阜阜城福音教会主任牧師



祈りの課題がある方は

下記のメールアドレスまでお送りください。集会の祈りの中で、共有して祈りますのでなるべく短く簡潔にお書きください。匿名イニシャルの投稿でも結構です。
revivalmission.pray@gmail.com

いつもあたたかいご支援とお祈りを、心より感謝いたします。
まだまだ猛暑ではありますが、朝夕に秋の気配を感じる季節となりました。皆さまは如何お過ごしでしょうか。依然として物価高や不安定な経済の影響が大きく、リバイバルミッションの働きにも厳しさをもたらしています。7月の収支はマイナス 41 万円と、年度全体で見ても依然として赤字が重くのしかかっています。時に黒字となる月もありますが、集会の回数や支出の時期に左右されやすく、安定した運営にはなお課題があります。しかし、このような状況の中にあっても、使命である福音宣教の働きを止めることはできません。主が託してくださったこの働きを継続していくためには、皆さまのお祈りとご支援がこれからも必須です。どうか今月も覚えていただき、ともに福音の前進のために歩んでいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

●献金送付先.....
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



クレジットカードでも献金出来ます。

●会計報告2025年 7月

収 入		支 出	
一般献金	1,331,021	事務運営管理費	1,052,780
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	16,217
国内宣教指定・集会献金	2,304,114	通信費	235,599
世界宣教指定・集会献金	4,000	印刷費	164,450
霊的戦いセミナー・献金・参加費	53,280	国内宣教諸経費	2,191,561
		霊的戦いセミナー諸経費	83,586
		集会諸経費	7,700
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,479
収入合計	3,692,415	支出合計	4,103,372
		1ヶ月間差額(7月)	▲410,957



フリーダイヤル ☎0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
ホームページ <http://www.j-revival.com>
※次回ニュースPlus11月号 (vol.16) は
10月19日 (日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください！



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します！
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。